

(別添)

伊予市保育業務支援システム導入運用業務 機能要件

【① 園児情報管理に関する機能】

1	園児基本台帳、登降園管理、健康管理、発達状況、保育日誌等の記録が可能であること。
2	退所・卒園後を含む過去の情報の閲覧・修正が可能であること。
3	園児基本情報登録・更新が可能であること。 園児基本情報は、CSV 又は Excel データから一括取込が可能であること。
4	次年度への更新処理が可能であること。 年度更新処理は事前予約が可能で、自動的に年度が切り替わる設定が可能であること。
5	年度途中のクラス替え、入退園処理が可能であること。
6	過去の出勤簿等帳票類は、過去の情報に基づき出力が可能であること。
7	園児の登降園時刻を含めた出欠状況が、リアルタイムに画面で確認可能であること。
8	給食提供日又は食数を設定することにより、給食費用等の管理が可能であること。(※)
9	園児のアレルギー等給食状況の管理が可能であること。(※)
10	園児の給食利用管理が可能であること。(当日を含む。)(※)
11	カレンダーによる午前保育や休日開園等の設定が可能であること。

【② 登降園管理に関する機能】

1	登降園の打刻処理は、保護者による QR コードを用いた打刻が可能であること。
2	登降園の打刻処理は、保護者によるタッチパネル式の手動打刻も可能であること。
3	QR コードの紛失時等の対応について、新たな QR コードを発行するとともに紛失した QR コードの使用を終了できること。
4	登降園の打刻処理は、職員による打刻・修正等が容易であること。
5	教育・保育標準時間、保育短時間、土曜利用等運用に応じた記録が可能であること。
6	欠席や預かり保育申請の電話受付等の記録が容易であること。
7	登降園時間の記録と連動し、園児の登降園状況、時間帯別の延長・一時預かり利用人数及び利用園児名の集計・表示が可能であること。
8	当日及び過去日付の登降園時刻や欠席理由等の修正が可能であること。
9	お迎えの予定時間順に園児管理が可能であること。
10	欠席登録による欠席者一覧を作成・表示することによって、流行病の把握が可能であること。
11	園児認定区分の表示や集計が可能であること。
12	園全体・クラス毎・認定区分毎等の園児情報一覧が作成可能であること。
13	災害時対応として、現在、教育・保育中の園児のみを一覧化して画面表示が可能であること。
14	アレルギー情報と園児の出欠状況が連動し一覧表示が可能であること。(※)
15	園児毎のアレルギー種別を容易に確認することが可能であること。(※)
16	土曜日利用園児のみの出欠管理が可能であること。
17	土曜日の欠席登録が一括で可能であること。
18	クラス毎の給食・おやつ喫食数管理が可能であること。(※)

【③ 出席簿に関する機能】

1	保護者からの申請や、職員が記録したデータと連携した出席簿の作成が可能であること。
2	クラス毎に園児の出欠状況を記録し、出席簿の印刷が可能であること。
3	出席簿は日毎の出席人数や、園児毎の月間出欠数の自動計算が可能であること。
4	出欠理由の登録に合わせて、理由の自由記述も可能であること。
5	休園日や開園日の設定により、出欠日数・教育日数等の自動計算が可能であること。
6	本市が指定する様式・形式での出席簿出力が可能であること。

【④ 延長保育実績集計等に関する機能】

1	延長保育料・一時預かり保育料等の自動計算が可能であること。
2	一時預かり保育実施記録の出力が可能であること。
3	園児毎に保育料の条件設定が可能であること。
4	本市が提示する費用免除の園児情報を利用した延長料金・給食費等の計算・出力が可能であること。
5	保護者は、延長保育料や一時預かり保育料、給食費等について、スマホ等での確認が可能であること。

【⑤ 午睡管理に関する機能】

1	対象園児の午睡中の様子（体の向き等）と、その確認者・時間の記録が可能であること。 記録情報は、午睡チェック表として出力が可能であること。
2	複数の時間帯や複数の園児を選択し、一括した記録が可能であること。
3	入眠時間と起床時間の記録が可能であること。
4	保護者は、午睡の記録をスマホで確認可能であること。
5	当日の履歴確認が、スクロール操作で可能であること。
6	午睡チェック間隔は、年齢に応じ最短 5 分間隔での記録が可能であること。

【⑥ 保育の記録に関する機能】

1	体温・排便等の健康観察記録は、記入時刻が自動記録される等効率的な入力が可能であること。
2	ミルクの量や給食摂取量の記録が可能であること。 <u>(※)</u>
3	独自項目を設定でき、与薬の有無・実施時刻等の記録が可能であること。
4	欠席している園児が判別しやすい等効率的な入力が配慮されていること。
5	園児別の自由記述が可能であること。
6	発達状況、身体測定、健康診断、歯科検診等について、園児別記録が可能であり、かつ出力が可能であること。

【⑦ 指導計画、日誌、要録等に関する機能】

1	年間・月間・週間指導計画の作成・出力が可能であること。
2	指導計画の各項目毎に、過去の入力文を参照し引用が可能であること。
3	年間指導計画の各期のねらいから、月間指導計画の目標に引用が可能であること。
4	保育日誌の作成・印刷が可能であること。
5	要録の作成・印刷が可能であること。
6	出欠日数・教育日数等は、出席簿と連動して自動計算及び集計・出力が可能であること。

【⑧ 保護者連絡に関する機能】

1	保護者が専用のスマホアプリ等を通じ、欠席・遅刻・お迎え時間変更等の連絡を行うことが可能であること。
2	保護者のスマホアプリ等と園の端末で、双方から連絡帳の提出・閲覧が可能であること。
3	連絡帳は、保護者において体温、睡眠、体調、夕食・朝食内容、排せつ、コメント等について、職員において体温、睡眠、食事内容、排せつ、コメント等の入力が可能であること。
4	保護者の利用者登録は、専用 ID・パスワードを配布して行う等により、保護者が自らの世帯に限り排他的な利用が可能であること。
5	保護者のパスワードは、当該保護者が自ら変更可能であること。
6	園からのお知らせを、保護者にプッシュ通知で配信が可能であること。
7	未読・既読確認機能等園からの配信内容の閲覧有無について、確認が可能であること。
8	園からの連絡作成時には、既にシステムに登録している検温・健康観察・睡眠時間等の引用が可能であること。
9	クラス毎・設定したグループ毎・個人毎等任意の範囲へのお知らせ配信が可能であること。
10	お知らせに写真・PDF の添付が可能であること。
11	保護者アプリは、日本語、英語等多言語対応が可能であること。なお、職員が入力した文章も翻訳されること。

【⑨ シフト管理に関する機能】

1	職員毎の月次シフトを作成し、出勤簿の印刷が可能であること。
2	園毎の勤務シフトの実情（勤務体系・時間・条件等）に応じて、各園独自の運用に合わせたオリジナルなシフト作成が可能であること。
3	国の配置基準や園独自の配置基準の設定が可能であること。

【⑩ その他の機能】

1	職員間の情報共有が可能であること。
2	職員の出退勤状況の記録及び勤務実績集計が可能であること。
3	給食喫食数集計・費用計算が可能であること。 <u>(※)</u>
4	写真等の販売機能があること。

(※) は、給食用タブレットにおいて閲覧可能な情報